



2024年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年6月8日

上場取引所 東

上場会社名 ミライアル株式会社

コード番号 4238 URL <https://www.miraial.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兵部 匡俊

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 企画部長

(氏名) 板羽 恒

TEL 03 (3986) 3782

四半期報告書提出予定日 2023年6月9日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第1四半期の連結業績（2023年2月1日～2023年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第1四半期	4,229	15.0	713	△16.5	741	△14.0	508	△15.7
2023年1月期第1四半期	3,677	46.8	853	159.1	862	150.4	602	152.6

(注) 包括利益 2024年1月期第1四半期 512百万円 (△14.0%) 2023年1月期第1四半期 595百万円 (133.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第1四半期	56.41	—
2023年1月期第1四半期	66.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年1月期第1四半期	26,702	21,396	80.1	2,374.98
2023年1月期	26,574	21,154	79.6	2,348.12

(参考) 自己資本 2024年1月期第1四半期 21,396百万円 2023年1月期 21,154百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2024年1月期	—	—	—	—	—
2024年1月期(予想)	—	20.00	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

(注) 現時点において2024年1月期の1株当たり期末配当金については未定であります。

3. 2024年1月期の連結業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,700	8.2	1,100	△25.9	1,150	△24.1	790	△24.0	87.69

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

(注) 通期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、開示しておりません。連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。詳細は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期1Q	10,120,000株	2023年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	2024年1月期1Q	1,110,728株	2023年1月期	1,110,728株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期1Q	9,009,272株	2023年1月期1Q	9,003,872株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 会計方針の変更	8
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、地政学リスクの高まりや資源価格の高騰、サプライチェーンの混乱等、景気の先行きが不透明な状況が継続しました。

このような事業環境のもと、プラスチック成形事業は、半導体関連製品の旺盛な需要が続いたことから、前四半期比では増収増益が継続したものの、複数の高付加価値製品が集中した前年同期比では増収減益となりました。成形機事業は、高付加価値な品種構成への変化等により利益は改善したものの、依然として全般的な部品供給不足の状況が継続し生産活動が制約を受ける等により、前年同期比減収増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,229百万円（前年同期比15.0%増）、営業利益は713百万円（前年同期比16.5%減）、経常利益は741百万円（前年同期比14.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は508百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

（プラスチック成形事業）

当第1四半期連結累計期間の売上高は3,946百万円（前年同期比16.4%増）、営業利益は842百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

（成形機事業）

当第1四半期連結累計期間の売上高は334百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は41百万円（前年同期比97.5%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（流動資産）

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて776百万円減少し、16,644百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加545百万円があったものの、現金及び預金の減少1,293百万円があったこと等によるものであります。

（固定資産）

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて904百万円増加し、10,058百万円となりました。これは主に、保険積立金の減少69百万円があったものの、有形固定資産の増加975百万円があったこと等によるものであります。

（流動負債）

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて7百万円増加し、4,695百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少296百万円があったものの、賞与引当金の増加180百万円、電子記録債務の増加128百万円があったこと等によるものであります。

（固定負債）

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて121百万円減少し、610百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債の増加13百万円があったものの、役員退職慰労未払金の減少131百万円があったこと等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて241百万円増加し、21,396百万円となりました。これは主に、配当金の支払い270百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益508百万円の計上があったこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月期第2四半期につきましては、地政学リスクの長期化や世界経済の減速等の懸念材料もあり、景気の先行きについては依然として不透明な状況が継続するものと思われま

す。このような状況の中、プラスチック成形事業は、半導体需要の急激な冷え込みにより、生産調整の局面に入り厳しい経営環境になると見込まれます。成形機事業は、自動車業界、電機業界の需要が緩やかに回復しておりますが、各種部材の供給不足が継続しており、軟調に推移するものと思われま

す。2024年1月期における第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、売上高7,700百万円、営業利益1,100百万円、経常利益1,150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益790百万円としております。

また、当社グループの主要製品は、短期間で需要が大きく変化する半導体業界の影響を強く受けるため、通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であることから、未定としておりますが、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2024年1月期第2四半期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,496,461	10,202,832
受取手形、売掛金及び契約資産	3,721,411	4,266,951
電子記録債権	167,372	265,835
商品及び製品	834,854	871,448
仕掛品	572,482	521,686
原材料及び貯蔵品	444,612	447,465
その他	183,593	68,299
流動資産合計	17,420,789	16,644,519
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,547,527	7,545,022
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,194,054	△4,244,735
建物及び構築物（純額）	3,353,472	3,300,286
機械装置及び運搬具	6,529,693	6,499,474
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,708,351	△5,694,853
機械装置及び運搬具（純額）	821,342	804,620
土地	1,526,937	1,526,937
建設仮勘定	1,878,909	2,903,393
その他	5,740,003	5,792,831
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,928,481	△4,960,119
その他（純額）	811,522	832,712
有形固定資産合計	8,392,183	9,367,949
無形固定資産	48,524	42,941
投資その他の資産		
投資有価証券	371,770	384,922
保険積立金	79,473	10,287
繰延税金資産	141,427	141,219
その他	120,370	110,689
投資その他の資産合計	713,042	647,119
固定資産合計	9,153,750	10,058,009
資産合計	26,574,539	26,702,529

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	550,475	519,148
電子記録債務	2,151,039	2,279,520
未払法人税等	554,198	257,616
賞与引当金	302,746	483,526
役員賞与引当金	—	10,230
受注損失引当金	1,679	1,633
製品保証引当金	1,717	327
その他	1,125,697	1,143,501
流動負債合計	4,687,555	4,695,505
固定負債		
退職給付に係る負債	305,367	319,167
役員退職慰労未払金	131,780	—
繰延税金負債	20,127	11,854
その他	274,821	279,125
固定負債合計	732,097	610,147
負債合計	5,419,652	5,305,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,303,633	1,303,633
利益剰余金	20,373,066	20,611,020
自己株式	△1,726,512	△1,726,512
株主資本合計	21,061,188	21,299,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,047	31,331
為替換算調整勘定	12,542	14,163
退職給付に係る調整累計額	58,109	52,239
その他の包括利益累計額合計	93,699	97,734
純資産合計	21,154,887	21,396,877
負債純資産合計	26,574,539	26,702,529

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)
売上高	3,677,498	4,229,583
売上原価	2,362,794	3,040,173
売上総利益	1,314,704	1,189,410
販売費及び一般管理費	460,804	476,178
営業利益	853,900	713,231
営業外収益		
受取利息	99	100
受取配当金	682	1,323
受取賃貸料	2,895	2,810
保険解約返戻金	—	16,348
売電収入	9,545	8,911
その他	1,425	2,259
営業外収益合計	14,647	31,753
営業外費用		
為替差損	2,196	187
減価償却費	2,729	2,550
その他	779	470
営業外費用合計	5,705	3,208
経常利益	862,841	741,776
税金等調整前四半期純利益	862,841	741,776
法人税、住民税及び事業税	317,774	243,059
法人税等調整額	△57,606	△9,515
法人税等合計	260,168	233,544
四半期純利益	602,673	508,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	602,673	508,232

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年2月1日 至 2022年4月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年2月1日 至 2023年4月30日）
四半期純利益	602,673	508,232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,235	8,284
為替換算調整勘定	4,762	1,620
退職給付に係る調整額	△18,304	△5,869
その他の包括利益合計	△7,306	4,035
四半期包括利益	595,366	512,267
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	595,366	512,267

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（5）会計方針の変更

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用しております。

これによる、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(6) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年2月1日 至2022年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
一時点で移転される財	3,357,226	110,444	3,467,671
一定の期間にわたり移転される財	3,205	206,622	209,827
顧客との契約から生じる収益	3,360,431	317,067	3,677,498
外部顧客への売上高	3,360,431	317,067	3,677,498
セグメント間の内部売上高又は振替高	29,267	25,590	54,858
計	3,389,699	342,657	3,732,357
セグメント利益	985,233	20,993	1,006,226

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,006,226
セグメント間取引消去	2,521
全社費用(注)	△154,847
四半期連結損益計算書の営業利益	853,900

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に変更しております。

当該変更により、各事業セグメントの売上高及びセグメント損益に与える影響は軽微であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2023年2月1日 至2023年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
一時点で移転される財	3,902,229	141,499	4,043,729
一定の期間にわたり移転される財	—	185,854	185,854
顧客との契約から生じる収益	3,902,229	327,354	4,229,583
外部顧客への売上高	3,902,229	327,354	4,229,583
セグメント間の内部売上高又は振替高	43,881	7,380	51,261
計	3,946,111	334,734	4,280,845
セグメント利益	842,682	41,466	884,149

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	884,149
セグメント間取引消去	11,817
全社費用（注）	△182,735
四半期連結損益計算書の営業利益	713,231

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。4. 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。